



2024年12月26日

各 位

会 社 名 スターシーズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 植杉 泰久
 (東証スタンダード・コード 3083)
問合せ先 取締役管理本部長 保住 光良
 (TEL 03-6721-5891)

戦略的パートナーシップ契約締結に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、サイフ株式会社（以下、サイフという。）との間で、戦略的パートナーシップ契約（以下、本パートナーシップ契約という。）を締結することを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 本パートナーシップ契約締結の目的及び背景

当社グループはこれまで、衣料品等販売事業につきましては、国内市場をターゲットとして全国各地の商業施設に店舗を出店し、チェーン展開することを主力として取り組んでまいりました。

このたび、更なる成長を目指すため、Eコマースの分野において中国市場へ進出することを目的として、当該分野において高度なノウハウを有するサイフと本パートナーシップ契約を締結することといたしました。

2. 本パートナーシップ契約の内容

当社グループとサイフは下記の分野で協力を行うものとします。

- (1) 中国市場におけるECプラットフォーム事業
- (2) ブランド認知度向上を目的としたマーケティング活動
- (3) ロジスティクスおよびサプライチェーンの効率化
- (4) 「京東」自営店の運営に関するノウハウの共有と展開

具体的には本パートナーシップ契約によりサイフと協力して下記の取組みを進めてまいります。

- (1) POP店及び自営店の多角的展開による市場攻略

当社グループは、中国最大級のECプラットフォームである「京東」(JD.com)にて、当社

グループのエスニックファッションブランド「チチカカ」をPOP形式（マーケットプレイス形式）のオンラインショップとして新規オープンいたします。本展開は、「チチカカ」の中国市場参入を象徴する第一歩であり、初期ラインナップには衣料品やアクセサリーを含む20種類以上の商品が揃っています。さらに、次のフェーズとして、自営店形式での展開を計画しており、これにより市場シェアのさらなる拡大を目指します。

(2) 「京東」のリソースの活用

「京東」は月間アクティブユーザー数が数億人規模に達し、アリババに次ぐ中国市場第2位のECプラットフォームとして機能しています。その強力な物流インフラおよび革新的なライブコマース機能により、消費者とのエンゲージメントを深めるための理想的な基盤を提供します。これらのリソースを活用することで、当社は製品の迅速な流通、ブランド価値の向上、そして消費者体験の最適化を実現していきます。

また、「京東」は2024年8月に服飾品分野に対する10億元の追加投資を発表しており、この投資により、サプライチェーンの柔軟性向上や高品質なサービスの提供が強化される見込みであり、「チチカカ」ブランドは、大きな成長機会を得られるものと考えております。

(3) サイフの実績と支援

サイフは、「京東」の関連会社として自営店運営の専門知識を蓄積してきました。同社は、複数の国際的ブランドとの連携を通じて、「京東」運営に関する深い洞察と実績を持ち、当社グループの中国市場参入を全面的にサポートしていきます。これにより、安定した運営基盤と高品質なサービス提供が可能となり、ステークホルダーにとっても非常に魅力的な価値提案を実現していきます。

(4) 中国市場の需要拡大と戦略的取り組み

近年、中国市場では多様性と独自性を重視する若年層消費者が急増しており、エスニックファッションの需要が拡大しています。最新の市場調査によると、エスニックファッション関連の検索頻度は前年比で20%以上の増加を記録しており、当社グループの「チチカカ」ブランドはこのトレンドに適合する商品ラインナップを提供していきます。

3. 本パートナーシップ契約の相手先の概要

(1)	名 称	サイフ株式会社
(2)	所 在 地	東京都千代田区麹町 4-4-4 ACN 麹町ビル 6 階
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 潘 庸安一
(4)	事 業 内 容	国越境 EC における買付業務、投資、EC 店舗の運営、商品の輸出
(5)	資 本 金	15 百万円
(6)	設 立 年 月 日	2020 年 8 月 18 日
(7)	大 株 主 及 び 持 株 比 率	潘 若 衛 100%
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	
	資 本 関 係	サイフは当社の普通株式 4,800 株（発行済株式数の 0.11%）を保有しております。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	該当事項はありません。

4. 日程

(1) 本パートナーシップ契約締結日	2024年12月26日
(2) 本パートナーシップ契約開始日	2024年12月26日

5. 今後の見通し

本パートナーシップ契約は、中長期的に当社グループの企業価値向上に資するものと考えておりますが、現時点における業績への影響につきましては、軽微であると見込んでおります。今後開示すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以上